炭素会計アドバイザー資格
講習／試験　実施要領

2026年10月1日【第12版】

一般社団法人 炭素会計アドバイザー協会

＜改訂履歴＞

改訂日	改訂内容
2022年8月2日	• 初版
2022年9月29日	• ３級講習（受験資格講習）日程を修正【P7】 • ３級講習（受験資格講習）申込にかかる記述を追記【P7】
2022年10月21日	• 試験会場、講習／試験申込ページ、受験者ログインページのリンク先を追加【P8、P9、P10】
2023年5月16日	• 本資格制度の目的を追加【P3】 • 【一般】区分と【会員】区分にかかる記述を修正【P7】 • 講習時間・講習方法にかかる記述を修正【P7】 • 試験時間・出題方式・出題数について注意事項を追記【P7】 • 試験の実施方法・講習、試験の実施時期にかかる記述を修正【P8、P9】 • 講習費用、受験手数料を修正【P9】 • 講習受講／試験受験の申込手続にかかる記述を修正【P9、P10、P11、P12】 • 講習受講当日／試験受験日当日にかかる記述を修正【P12、P13、P14】 • 講習修了と試験結果にかかる記述を修正【P14】
2023年6月22日	• 講習方式にかかる記述を修正【P7】 • 試験時間・出題方式・出題数にかかる記述を修正【P7】 • 合格基準にかかる記述を修正【P7】 • 講習受講／試験受験の申込手続にかかる記述を修正【P10】 • 試験受験日当日にかかる記述を修正【P11】 • 試験結果にかかる記述を修正【P12】
2023年9月26日	• 2024年度３級講習・試験の実施時期の追記 • ２級実施時期目途の修正【P8、P9】
2023年11月21日	• Professional資格にかかる記述を追記【P6～P14】 • 各資格区分の要件、レベルにかかる記述を修正【P6】 • 区分ごとの受講／受験可能科目の修正【P7】 • 講習費用、受験手数料にかかる記述を修正【P10】

2024年3月19日	• 講習時間、出題方式にかかる記述を修正【P8】 • ２級講習・試験の実施時期を修正【P9、P10】 • 講習申込手続にかかる記述を修正【P11】
2024年8月28日	• 講習・試験の実施時期を修正・追記【P9、P10】
2025年3月26日	• 講習・試験の実施時期を修正【P9、P10】
2025年8月28日	• 講習・試験の実施時期を追記【P9、P10】
2026年2月11日	• 配点・合格基準を修正【P9】 • 講習・試験の実施時期を修正【P9、P10】 • 講習費用、受験手数料を修正【P11】 • 試験室への持ち込み物に関する記述を追記【P15】 • 講習修了と試験結果に関する記述を修正【P16、17】
2026年8月25日	• １級講習時間を修正、１級講習時間・試験時間の（予定）を削除、１級出題方式の追記【P8】 • １級合格基準を修正、（予定）を削除【P9】 • １級講習・試験の実施時期を修正【P10】 • １級講習・試験の申込手続にかかる記述を追記【P12、P13】

（2026年8月25日承認）

はじめに

カーボンニュートラルを推進するにあたり焦点となっているのが、GHG 排出量を「いかに減らすか」ですが、同じくらい重要とされているのは、現在は共通言語化されていない「いかに測るか」だと言われています。
企業等にとって「いかに減らすか」は競争領域となりますが、「いかに測るか」は競争領域ではなく協調領域となり、日本全体で協調していくためにはその基準が必要です。

炭素会計アドバイザー資格制度は、日本全体で GHG 排出量を「いかに測るか」 の基準の 1 つとなることを視野に設立した国内初の民間資格です。
カーボンニュートラルのルールづくりは欧米の国際 NGO が中心となりますが、その国際ルールに則った知見と研修コンテンツを集積し、「３級～１級、Professional」の資格制度を立ち上げています。
国際 NGO の最新状況を反映した研修等を通じて段階的にレベルアップすることで、Professional 資格の要件とする「上場企業における気候変動財務情報の開示について、国際基準を踏まえたアドバイスができる」レベルに到達した人財の育成を目指していきます。
また、国際基準も変化が予想されます。資格取得者に対しても最新情報の定期的な研修アップデートが必要となるため、「取り切り」ではなく、更新が必要な資格制度となっています。

炭素会計（カーボンアカウンティング）は、主に産業面で生じる「サプライチェーンを含めた GHG 排出量の把握」、「パリ協定が定める水準と整合した GHG 中期削減計画の立案」および「国際会計基準に合致した気候変動に関する情報開示」等を支援する実践的な活動です。

炭素会計アドバイザー資格は、炭素会計の分野に携わる企業・組織の担当者が必要となる知識を獲得するための資格制度です。受験対象は、炭素会計をはじめとした気候変動関連業務に取り組む事業会社の担当者のほか、自動車などを含む各種製造業、金融機関、コンサルタントや IT 企業の開発部門・R&D 部門、営業部門などの方々とって、本資格の取得はそれら業務の遂行に役立ちます。

個人情報の取扱

当協会は、炭素会計アドバイザー資格講習ならびに資格試験の申込者から収集する個人情報は、当該講習ならびに試験にかかる試験事務および当該申込者の資格者登録にかかる事務を適正かつ確実に実施するために利用し、それ以外の目的では利用いたしません。また収集した個人情報は、当協会の「個人情報及び特定個人情報の保護規則」に則り、適切に管理し、正確かつ安全に取り扱います。

目次

１．　実施する試験区分 ・・・

１． 実施する試験区分

次の図に示すとおり、炭素会計アドバイザー資格の講習ならびに試験を実施します。
炭素会計アドバイザー資格は、「３級講習」「３級試験」「２級講習」「２級試験」「１級講習」「１級試験」「Professional 講習」「Professional 試験」で構成されます。

Professional 試験合格までに、すべての講習、試験を順番に受講および受験する必要があり、所謂「飛び級」は認められません（Professional は、法人会員のみが対象です）。

２． 資格取得の要件／レベル

各資格区分の要件、レベルについては次のとおりです。

資格区分		資格区分の要件／レベル
３　級	講習 試験	○脱炭素を巡る国内外の情勢について理解している。 ○カーボンアカウンティングのサイクルについて理解している。 ○国際ルールを重視したScope1,2,3算定の考え方を理解している。
２　級	講習 試験	○脱炭素の経営上の重要性（リスク・機会）を理解している。 ○国際ルールに沿ったScope1,2,3排出量算定方法を理解している。 ○SBTの概要等について理解している。 ○GHG排出量の削減手法を理解している。
１　級	講習 試験	○脱炭素経営について、包括的なアドバイスが出来る。 ○SBTの認定要件を理解している。 ○GHG排出量計測方法や削減手法の例示が出来る。 ○排出コストの低減と移行措置コストの考え方を理解している。
Professional	講習 試験	○気候移行計画の概要について理解している。 ○環境価値(グリーン、ブルーカーボン等)の利用・創出を理解している。 ○FLAG、TNFD、SDGs等の新たな概念について理解している。 ○CDP質問書を活用した情報開示について理解している。 ○カーボンニュートラル認証について理解している。

3. 「一般」区分 と 「会員」区分

受講・受験における「一般」区分と「会員」区分は次のとおりです。

受講・受験区分	定義	受講／受験可能科目
一般	年齢等に関係なく、広くどなたでも	・3 級講習 ・3 級試験 ・2 級講習 ・2 級試験 ・1 級講習 ・1 級試験
会員	炭素会計アドバイザー協会 会員企業の役職員全員	・3 級講習 ・3 級試験 ・2 級講習 ・2 級試験 ・1 級講習 ・1 級試験 ・Professional 講習 ・Professional 試験

4. 講習時間・講習方式

各講習の講習時間・講習方式は次のとおりです。

講習区分	講習時間	講習方式
3級　講習	約 2 時間 30 分	・資格試験対策テキストの閲覧 ・動画視聴（各受講期間中は何度でも視聴可）
2級　講習	約 4 時間 40 分	
1 級　講習	約 9.5時間	
Professional 講習	未定	未定

5. 試験時間・出題方式・出題数

各試験の試験時間・出題方式・出題数は次のとおりです。

試験区分	試験時間	出題方式	出題数
3級　試験	90 分	多肢選択式・計算問題	50 問
2級　試験	90 分	多肢選択式・計算問題	50 問
1 級　試験	120 分	多肢選択式・計算問題・総合演習等	70 問
Professional 試験	未定	記述式・面接（予定）	未定

6. 配点・合格基準

試験区分ごとの配点・合格基準は次のとおりです。

試験区分	配点（満点）	合格基準
３級　試験	100 点	合格点：70 点
２級　試験	100 点	合格率基準：75%水準
１級　試験	100 点	合格点：80 点水準
Professional　試験	未定	未定

７．　試験の実施方法・講習、試験の実施時期

（１）すべての試験区分において CBT（Computer Based Testing）方式によって実施します。

※試験室へのテキストの持ち込みはできません。また、試験画面上での表示もありませんので、ご注意ください。

※２級試験および１級試験では演習問題が出題されます。試験会場のパソコンで四則演算は可能ですが、電卓の持参を推奨します。なお、電卓をお忘れの場合でも、会場での貸出しは行っていませんので、ご注意ください。

（２）資格講習の実施時期は次のとおりとします。

講習区分	開催回	申込期間	実施期間
３級　講習	第 12 回	2026 年４月 27 日～ 2026 年９月 20 日	2026 年４月 27 日～ 2026 年９月 30 日
	第 13 回	2026 年 10 月 26 日～ 2027 年３月 20 日	2026 年 10 月 26 日～ 2027 年３月 31 日
	第 14 回	2027 年４月 26 日～ 2027 年９月 20 日	2027 年４月 26 日～ 2027 年９月 30 日
	第 15回	2027 年 10 月 25 日～ 2028 年３月 20 日	2027 年 10 月 25 日～ 2028 年３月 31 日
	第 16回	2028 年４月 26 日～ 2028 年９月 24 日	2027 年４月 26 日～ 2028 年９月 30 日
	※ 以降年に２度開催		
２級　講習	第５回	2026 年４月１日～ 2026 年５月 31 日	2026 年４月１日～ 2026 年６月 10 日
	第６回	2026 年７月 31 日～ 2026 年９月 30 日	2026 年７月 31 日～ 2026 年 10 月 11 日
	第７回	2026 年 12 月１日～ 2027 年１月 31 日	2026 年 12 月１日～ 2027 年２月 11 日
	第８回	2027 年４月１日～ 2027 年５月 31 日	2027 年４月１日～ 2027 年６月 10 日

	第9回	2027年7月28日～ 2027年9月30日	2027年7月28日～ 2027年10月11日
	第１０回	2027年12月1日～ 2028年1月31日	2027年12月1日～ 2028年2月11日
	第１１回	2028年4月3日～ 2028年5月31日	2028年4月3日～ 2028年6月10日
	※ 以降年に３度開催		
１級　講習	第１回	2026年10月15日～ 2026年12月18日	2026年10月15日～ 2026年12月27日
	※ 以降年に２度開催		
Professional 講習	第１回	未定	

※ 講習動画の視聴・資格試験対策テキストの閲覧は、申込を完了すると即時可能となります。

（３）資格試験の実施時期は次のとおりとします。

試験区分	開催回	申込期間	実施期間
３級　試験	第12回	2026年4月27日～ 2026年9月25日	2026年5月10日～ 2026年9月30日
	第13回	2026年10月26日～ 2027年3月25日	2026年11月10日～ 2027年3月31日
	第14回	2027年4月26日～ 2027年9月25日	2027年5月10日～ 2027年9月30日
	第15回	2027年10月25日～ 2028年3月25日	2027年11月10日～ 2028年3月31日
	第16回	2028年4月26日～ 2028年9月25日	2028年5月10日～ 2028年9月30日
	※ 以降年に２度開催		
２級　試験	第５回	2026年4月1日～ 2026年6月5日	2026年4月30日～ 2026年6月10日
	第６回	2026年7月31日～ 2026年10月5日	2026年8月30日～ 2026年10月11日
	第７回	2026年12月1日～ 2027年2月5日	2026年12月20日～ 2027年2月11日
	第８回	2027年4月1日～ 2027年6月5日	2027年4月30日～ 2027年6月10日
	第9回	2027年7月28日～ 2027年10月5日	2027年8月27日～ 2027年10月11日
	第１０回	2027年12月1日～	2027年12月20日～

		2028年2月5日	2028年2月13日
	第11回	2028年4月3日～ 2028年6月5日	2028年4月30日～ 2028年6月11日
	※ 以降年に3度開催		
1級　試験	第1回	2026年10月15日～ 2026年12月21日	2026年11月13日～ 2026年12月27日
	※ 以降年に2度開催		
Professional 試験	第1回	未定	

※2026年12月28日～2027年1月5日は、テストセンターの休業期間となります。

8. 対面による講習の会場（Professional）　・・・　未定

9. 試験地、試験会場（3級、2級、1級、Professional）

全国47都道府県で実施しています。試験会場は受験申込手続きの中で選択できます。
また、一部の試験会場では、車椅子で受験が可能です。
試験会場については、こちらをご参照ください。

10. 講習費用、受験手数料

講習費用ならびに各受験手数料は次のとおりです。（いずれも税込）

講習区分	一般受講者	会員受講者
3級　講習	6,380円	3,300円
2級　講習	10,890円	6,050円
1級　講習	21,560円	12,100円
Professional　講習	不可	（未定）

試験区分	一般受験者	会員受験者
3級　試験	9,680円	6,160円
2級　試験	14,520円	8,360円
1級　試験	24,640円	14,960円
Professional　試験	不可	（未定）

11. 講習受講／試験受験の申込手続

講習受講ならびに試験受験の申込はいずれもwebサイトから行います。郵送、電話、FAXによる申込受付は行っていません。また、複数回の試験を同時に申し込むことはできません。

【研修受講／試験受験 のお申込み】

https://cbt-s.com/examinee/examination/caai

※法人会員のうち、団体専用マイページをご利用の企業に所属の方は、専用 URL よりアクセスしてください。なお、URL は企業ごとに異なるため、自社の窓口担当者へご確認ください。

【お問い合わせ】

炭素会計アドバイザー資格試験　受験サポートセンター
TEL：03-5209-0553 (08:30～17:30※年末年始を除く)
お問い合わせフォーム：https://hw.cbt-s.info/inquiry/user/inquiry/2

講習受講ならびに試験受験の申込の流れは次のとおりです。

① 受検者登録	＜3 級講習申込時のみ＞ 初めて登録する場合は、ユーザーID およびパスワードの取得が必要です。 ※受検者マイページが作成され、申込み、変更、キャンセル等の一連の手続きを行うことができます。スマートフォンからの申込みも可能です。 ※法人会員のうち、団体専用マイページをご利用の企業に所属する役職員の方は、専用 URL よりアクセスしてください。なお、専用 URL は企業ごとに異なるため、自社の窓口担当者へご確認ください。 【重要】2 級講習の申込み時は、必ず３級試験に合格されたマイページから、1 級講習の申込み時は、必ず２級試験に合格されたマイページからアクセスしてください。
② 受講申込／受験申込	＜講習申込（動画講習・テキスト閲覧）＞ マイページ「講習申込」タブから希望する講習を選択し、申込みを行ってください。 なお、各級講習には【会員】および【一般】の２つの区分があります。 ・法人会員の役職員の方 【会員】を選択し、法人会員 ID を入力のうえ、申込みを行ってください。 ※法人会員 ID が不明な場合、当協会ではお答えできませんので、自社のご担当者へご確認ください。 ※講習を【一般】および【会員】の両区分で重複してお申込みされた場合であっても、返金手続きはいたしかねますので、ご注意ください。 ・法人会員以外の方

	【一般】を選択してください。 ※法人会員の役職員の方が誤って【一般】でお申込みされた場合であっても、返金およびキャンセル手続きはいたしかねますので、ご注意ください。 講習は、申込み完了後、マイページ「講習受講」タブから「動画講習・テキスト視聴」をクリックし、受講を開始してください。 ※試験の受験資格の有効期限について 試験の申込みは、希望する級の講習を修了した日（確認テストに合格した日）から１年間可能です。 （例：2025 年 4 月 1 日に 3 級講習を修了した場合、2026 年 3 月 31 日まで 3 級試験の申込みが可能です。） １年間の有効期限は、マイページトップ「認定情報」よりご確認ください。 ※注意 有効期限を過ぎた場合、試験を申込むには再度講習を受講する必要があります。 試験は通年開催ではありません。有効期限間近に試験が実施されていない場合もありますので、余裕をもって受験することを推奨します。 2 級講習および試験のお申込みは、必ず 3 級試験に合格したアカウントから、1 級講習および試験のお申込みは、必ず２級試験に合格したアカウントから行ってください。 ＜試験申込＞ マイページ「CBT 申込」タブから、希望する試験日時および会場を選択し、受験申込みを行ってください。 ※講習と試験は、必ずしも同一開催回に申込む必要はありません。 例えば、第 1 回の講習を修了（確認テストに合格）したものの、第 1 回の試験を受験できなかった場合は、第 2 回の試験に申込むことが可能です。この場合、改めて講習を申込む必要はありません。 ※講習を【一般】区分で受講した場合であっても、試験は【会員】区分で受験することが可能です。その際は、試験申込時に法人会員 ID を入力してください。
③ 支払方法	支払方法は、クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行 ATM（Pay-easy）が利用できます。

	なお、法人会員には「受験チケット」による法人一括支払をご用意しています。詳細は、各会員企業のご担当者へご確認ください。
④ 受講・受験申込の完了	受講料・受験料の支払い方法が確定した時点で、申込みは完了となります。 登録されたｅメールアドレス宛に申込み完了のお知らせを送付しますので、申込み内容、支払手続および試験会場地図を必ずご確認ください。 申込みを行った受験内容の確認、変更またはキャンセルは、マイページより行うことができます。ただし、講習のキャンセルはできませんので、ご注意ください。
⑤ 予約変更・キャンセル	＜講習＞ 決済完了後のキャンセルおよび返金はできません。 ＜試験＞ 受験日または会場の変更・キャンセルは、受験日の３日前まで、マイページより手続きが可能です（例：受験日が 10 日の場合は７日まで）。 受験日の２日前以降は、変更およびキャンセルは一切できませんので、ご注意ください。 ※変更の場合、次回開催分への日程変更や繰越しはできません。 ※ご入金後にキャンセルされる場合は、所定の手数料が発生します。キャンセル手続きの方法および手数料の詳細は、こちらをご確認ください。
⑥ 領収証	＜講習＞ 入金確認後、マイページ「講習申込」タブに領収書ボタンが表示されます。ポップアップ画面にてご希望の宛名を入力のうえ、「領収書ダウンロード」ボタンより出力してください。 ＜試験＞ 変更・キャンセル期限経過後、マイページ「CBT 申込」タブに領収書ボタンが表示されます（※試験受験後は、「申込・受験履歴」タブに表示されます）。ポップアップ画面にてご希望の宛名を入力のうえ、「領収書ダウンロード」ボタンより出力してください。

１２．講習受講／試験受験日当日

講習受講ならびに試験受験当日の流れは次のとおりです。

動画講習・テキスト視聴	講習動画およびテキストは、申込み完了後、即時に受講が可能です。 マイページ「講習受講」タブから「講習動画・テキスト視聴」をクリックし、受講を開始してください。 ※講習実施期間内であれば、何度でも視聴できます。 ・「確認テスト」は、ご自身の PC、タブレット、スマートフォン等から受験できます。**講習受講後は、必ず「確認テスト」に合格（修了）してください。** ・**「確認テスト」に合格することで、試験の受験資格が得ることができます。** ※確認テストは合格するまで何度でも受験可能です。ただし、合格後の再受験はできません。 ※スマートフォンから視聴する際、ポップアップブロックを解除しないと視聴できない場合があります。ポップアップブロックの設定については、ご使用のブラウザの設定をご確認ください。
試験当日	試験当日の流れは、以下のとおりです。 ① 試験会場への入館 試験開始時刻の 30 から 15 分前までに到着してください。遅刻した場合、受験できないことがあります。 ② 受付（本人確認） （1）試験会場到着後、以下の本人確認書類を提示してください。 A：パスポート B：運転免許証（仮運転免許証を含む） C：住民基本台帳カード、マイナンバー個人番号カード（いずれも顔写真付き） D：特別永住者証明書、在留カード E：身体障がい者手帳（顔写真付き）　等 詳細はこちらを確認してください。 （2）受付担当者より「受験ログイン情報シート」をお渡しします。記載内容を確認のうえ、誤りがないことを確認する署名を行ってください。 （3）携帯電話、上着等の手荷物はすべて指定のロッカーに預けてください。ロッカーが設置されていない会場の場合は、会場係員の指示に従ってください。 ※２級試験に限り、電卓の持込みが可能です(機能・機種の制限はありません)。なお、試験画面上にも電卓機能(四則演算のみ)があります。 ※水の持込みを希望する場合は、以下の条件をすべて満たす

	場合に限り可能とします。 （持込みに関するルール） ・無色透明のペットボトルのみ持込み可能 ・ラベルはすべて剥がし、キャップを閉めること ・1 人 1 本まで、容量は 1,000ml 以下とすること ・試験中はペットボトルを机の上に置くこと ・水以外の飲料（お茶、ジュース、コーヒー等）、着色された飲料、または不透明な容器に入った飲料は持込み不可 （4）試験中に使用できる筆記用具とメモ用紙を受け取り、試験室へ入室してください。 ③ 試験会場入室後 （1）「受験ログイン情報シート」に記載された ID およびパスワードを入力し、受験を開始してください。 （2）テストマシン上で、試験科目を確認してください。 （3）試験中、試験内容に関する質問には一切お答えできません。 ※マシントラブルが発生した場合は、速やかに試験官へ報告してください。 ④ 試験終了後 （1）終了確認画面が表示された後、受付へお立ち寄りください。 （2）試験終了書等を受け取り、試験は終了となります。

１３． 講習修了と試験結果

講習修了と試験結果については次のとおりです。

3 級講習	・確認テスト合格後、マイページ「HOME」タブ内の「認定情報」より修了証をダウンロードできます。 ・講習期間内に確認テストに合格（講習修了）した場合、講習実施期間終了後は、マイページトップ画面の「講習修了者の方へ」に記載されている URL より、最新の講習動画およびテキストを継続して視聴・閲覧することができます。
3 級試験	・試験結果は、試験終了後、即日発表とします。 ※試験会場では、得点および合否が記載されたスコアレポートを交付します。 ※マイページでは、合否を表示します。 ・合格者には、「（認定番号付）合格証」を交付します。合格証はマイページ「HOME」タブ内の「認定情報」よりダウンロードできます。 **・不合格となった場合、1 週間の再学習期間を経た後、同一実施期間内に再度受験申込みが可能です。（例：1 日に受験し不合格となった場合、翌 2 日を 1 日目として、8 日目にあたる 9 日以降の受験予約が可能となります。）**
2 級講習	・確認テスト合格後、マイページ「HOME」タブ内の「認定情報」よ

	り修了証をダウンロードできます。 ・講習期間内に確認テストに合格（講習修了）した場合、講習実施期間終了後は、マイページトップ画面の「講習修了者の方へ」に記載されているURLより、最新の講習動画およびテキストを継続して視聴・閲覧することができます。
2級試験	・試験結果は、試験実施期間終了後1か月を目途に、マイページより確認できます。合格発表日は、試験実施期間の最終日までに、協会ホームページ（ニュース）に掲載します。 ・合格者には、「（認定番号付）合格証」を交付します。合格証はマイページ「HOME」タブ内の「認定情報」よりダウンロードできます。 ・不合格となった場合、同一開催回の受験はできません。次回以降の試験にお申込みください。
1級講習	・確認テスト合格後、マイページ「HOME」タブ内の「認定情報」より修了証をダウンロードできます。
1級試験	・試験結果は、試験実施期間終了後1か月を目途に、マイページより確認できます。合格発表日は、試験実施期間の最終日までに、協会ホームページ（ニュース）に掲載します。 ・合格者には、「（認定番号付）合格証」を交付します。合格証はマイページ「HOME」タブ内の「認定情報」よりダウンロードできます。 ・不合格となった場合、同一開催回の受験はできません。次回以降の試験にお申込みください。
Professional講習 Professional試験	・各実施期間終了後1か月を目途に、合格者に対し、eメールにて通知する予定です（詳細未定）。

「1．実施する試験区分」に記載のとおり、すべての講習／試験は順番に受講および受験する必要があります。受験者情報はIDで管理されているため、所謂「飛び級」はできません。

※問題及び採点結果に関する問い合わせには一切応じられません。
※Professional資格については予定です。

14． 試験問題の非開示（漏洩しないこと）への同意他

試験問題を含め、試験に関して知り得た情報全般の複製、外部への開示、漏洩（ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）をはじめインターネット等への掲載を含む）を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

受験者ご利用規約
資格取得者倫理規程